

令和 2 年 9 月 3 日

学生・教職員 御中

保健管理センター所長
寶學 英隆

全学サーモグラフの設置について

令和 2 年 7 月 29 日に「自己体温測定の奨励とサーモ グラフの設置について/
Temperature self-measurement and thermography camera installation」のとおり、お知らせしましたが、さらに、新型コロナウイルスの最近の感染状況に鑑み、感染者の早期発見および拡大防止を目的として、全学的にサーモグラフを追加して設置いたします（設置出入口は下記を参照してください）。建物入棟時の検温に利用いただきますようお願いいたします。

今後、季節性インフルエンザの流行も見据え、より厳しい対応が求められた場合、大学の活動を維持する目的で感染防止を徹底するため、入棟する入口をサーモグラフ設置の入口に限定していくことも検討します。

前回の通知にも記しましたが、まず、自宅で毎朝の検温をおこなうようにしてください。発熱していることを確認したら出席・出勤を見合わせて近医などを受診してください。また、高熱時や、だるさ、息苦しさなどの症状を伴う場合は、直ちに保健所に連絡して PCR を受けてください。

自宅で検温できずに出席・出勤された場合や、問題なく来られたものの体調が悪くなった場合は、大学においてサーモグラフで検温してください。自身の体調については積極的に管理する習慣をつけていただきますようお願いいたします。

■サーモグラフ設置入口はこちらをご覧ください

<https://ad-info.naist.jp/shisetsu/member/pdf/settikasyo.pdf>

■サーモグラフの利用については下記を参照してください

1) 検温及び手指消毒の実施

建物入口のサーモグラフのモニタをチェックし、ご自身の体温を確認したのちに手指消毒をしてから入棟してください。

2) サーモグラフにおいてアラームが鳴った場合の対応

異常体温表示の設定温度は37.5℃以上です。ご自身が赤枠表示及びアラームが鳴った場合は、まずディスプレイ前に再度立ってください。（外気温にカメラが反応して鳴るときがあります。）この際に、

○ご自身の顔が緑枠になった場合は、手指消毒をしてから入棟してください。

○引き続きご自身の顔が赤枠になりアラームがなった場合は、以下の対応をしてください。

【平日 9:30～13:30、14:30～16:30】

入棟せず、保健管理センターを受診してください。

保健管理センターの指示なく入棟しないでください。（感染防止の観点）

【「平日 9:30～13:30、14:30～16:30」以外（例：早朝・夜間、土日祝日等）】

入棟せず、近医などを受診してください。

■発熱時の対応については下記を参照してください

http://www.naist.jp/about/covid19/cov_01.html

■問い合わせ先

発熱、体調不良 に関する件： 保健管理センター 内線 5108

サーモグラフの不調などの件： 環境安全衛生管理室 内線 5926

奈良先端科学技術大学院大学

保健管理センター

〒630-0192

奈良県生駒市高山町 8916-5

(0743) 72-5108

[email:hcc@hcc.naist.jp](mailto:hcc@hcc.naist.jp)

このメールに添付ファイルがある場合は、
本学情報セキュリティポリシーに基づく
情報の格付区分「機密性2」に相当します。